

「いのちの大運動」とことん全国交流集会

3月1日(月)～2日(火)、桜もほほ満開といった暖かな熱海で開催されました。会場は海が目の前に広がる熱海後楽園ホテル。全国から91生協・1,016人の組合員と職員が参加し、302演題もの発表がありました。

この集会は、2009年度に「生協をいのちの分野に活かす大運動」が提起され、地域におけるさまざまな問題に生協ならどのようにとりくむかの視点を主眼に「出会い・ふれあい・支えあい」の3つの“あい”を“スローガン”に全国の生協でとりくんできた活動やその成果を報告しあい、学び、そして知恵を出し合うことでこれからの医療生協運動をさらに飛躍させようということを目指したものです。

参加者全員が一同に会する全体会の後、4つのゾーンに分かれ、さらに23カ所で分科会が行われ、各地域の特徴を活かしたとりくみが報告されました。最終日は『くらし・介護と社会保障～男性介護研究より～』と題した立命館大学教授・津止正敏先生の記念講演がありました。介護保険も10年目になり、介護の社会化はすすんでも、実際に家族介護の抱える問題が見えにくくなっていると指摘され、介護分野で起きている実態を「見える化」するとりくみが大事だと訴えられました。

この集会に参加して、いろいろな生協の活動を知ることができました。私たちの地域でも参考にできるとりくみがありました。そうしたことを積極的にとり入れ、活かしていき、健康で安心して住みつけられるまちづくりをすすめていきたいと思えます。

(本部・梶原直之)



全国から生協組合員と職員が参加

第7回健康講座に101人が参加

城南保健生協、ゆたか診療所、三ツ木診療所、みつぎ薬局の共催で、第7回健康講座が、3月13日(土)に品川区立中小企業センターで行われました。今年のテーマは、「知って活かそう！うつ病の話」。何かと関心の高いうつ病についての講座だけに、会場いっぱいの101人が参加し、国立精神・神経センター総長の樋口輝彦先生の講演に聞き入りました。樋口先生は、うつ病は「こころの風邪」と言われるほど誰でもかかる病気だが、早期発見・早期治療しないと「こころの肺炎」になりかねないこと、強い正義感、几帳面、凝り性、仕事熱心な人がうつ病にかかりやすいこと、自殺とうつ病の関係、薬物などの治療、休養のこと、最近では「自己愛的」で青年層で増えているうつ病の特徴のことなど、幅広い内容を話してくださいました。数人の参加者から質問が出され、「うつ病」について関心が高いことをうかがわせました。



講演する樋口先生

地域に根付いた水泳サークル 城南ドルフィン

スケート交流会に56人が参加!!

子育て支援や、大人の健康づくりの目的で行っている城南ドルフィンは4歳～大人まで現在約100人の会員がいます。行事にも力を入れていて、「海の宿舎」「ハイキング」「クリスマス会」「記録会」「フリーマーケット」…なども行っています。2月21日(日)は毎年恒例のスケート交流会が行われ、56人が参加しました。楽しいドルフィンに、皆様のお越しをお待ちしています。

- ・火曜コース 18:25～19:50 4歳～中学生
- ・木曜コース 18:25～19:50 4歳～中学生
- ・金曜コース 18:00～19:30 25m以上泳げる大人、子ども

金曜大人水中ウォーキングクラス 大募集中!!

こんなことをやっています。健康づくりにぜひ!

*無料体験も行っています。状況によっては入会は順番待ちになります。

【準備体操、心拍数脈拍をはかる 水中での準備運動】

①ジャンプ20回×2セット、②前に水を押す20×2、③横に水を押す20×2、④前・横交互に水を押す20×2、⑤両手を広げて胸を大きく開く10回、⑥片足ずつ膝を大きくあげる×10回ずつ、水押しは回数を数えながらその方向に水を押すようにする。

【ここで水中ウォーキングに移行】

①普通に歩く×2、②少し大きく歩く×2、③もっと大きく歩く×2、④横向きで歩く×2、⑤後ろ向きで歩く、⑥手を大きく回しながら歩く×2、⑦ジョギング×3、⑧イージー(普通に歩く)、⑨ビルドアップ×3、⑩スキップ×2、⑪イージー×2

【ホッピングとスイムの練習に移行する】

①少し深いところまで移動してその場でホッピング×30×2、②そのままホッピングで25m往復、③けのびの練習、④ビート板をその場で沈める×20×2、⑤ばた足半分まで、⑥残りの時間、自分の好きな種目で半分まで、最後にダウンとして水中ウォーキングを半周して退水する。



食と農と大地そして人間再生の物語

アンダンテ～稲の旋律～ 上映会決定!

5月27日(木)

大田区民ホール アプリコ大ホール

上映時間(昼夜2回) ①14:30 ②18:30
入場料: 前売1,000円/当日1,300円/学生・シニア1,000円/子ども800円

お問い合わせは下記へお願いします

主催: 映画「アンダンテ～稲の旋律～」

大田区上映実行委員会

TEL 3781-5966 FAX 3783-1953

後援: 大田区/大田区社会福祉協議会



最高の感動。

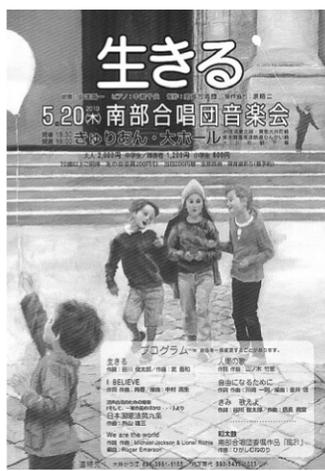
生きる 南部合唱団音楽会

5月20日(木) 開場18:30 開演19:00

きゅりあん・大ホール

大人 2,000円 中学生/障害者 1,200円
小学生 800円 70歳以上ご招待
(当日200円増)

- ・生きる
- ・I BELIEVE
- ・日本国憲法第九条
- ・We are the world 《連絡先》
- ・人間の歌 大井かつ江
- ・自由になるために 090-3961-1153
- ・きみ 歌えよ 柿下房代
- ・和太鼓演奏 など 090-3435-1033



地域医療をまもる薬局

(株)城南医薬保健協働

(URL) <http://jyounaniyaku.co.jp/>

(メール) jyounaniyaku@mte.biglobe.ne.jp

本 部	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.3298-2421 / fax.3298-2422
大 森 薬 局	〒143-0014	大田区大森中1-22-1	tel.3298-4901 / fax.3298-4904
み つ ぎ 薬 局	〒141-0033	品川区西品川2-6-4	tel.3493-1493 / fax.5434-8747
う の き 薬 局	〒146-0091	大田区鶴の木2-2-9	tel.5482-8931 / fax.5482-8933
目 黒 本 町 薬 局	〒152-0002	目黒区目黒本町6-6-5	tel.5720-5048 / fax.5720-5049
東六郷1丁目薬局	〒144-0046	大田区東六郷1-24-16	tel.5714-4193 / fax.5714-4194
上目黒4丁目薬局	〒153-0051	目黒区上目黒4-21-9	tel.5724-4193 / fax.5724-4198
介護ショップらくだ	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.5762-8568 / fax.5762-8569
福祉タクシーらくだ			
本社営業所	〒143-0012	大田区大森東3-9-18	tel.3763-0204 / fax.5762-8569
久が原営業所	〒146-0081	大田区仲池上2-30-16	tel.5747-3870 / fax.5747-3871



福祉タクシー らくだ

タクシー運賃・料金は普通タクシーと同じ初乗運賃710円です。福祉タクシー「らくだ」は、車いすに乗ったまま、安全運転でお送りいたします。付き添いの方も3人までお乗りいただけます。

寝台車両の運賃は国土交通省認可料金です。

(各営業所へお問い合わせください)

営業時間 午前7時～午後7時

受付 午前9時～午後5時

年中無休

本社営業所

TEL 3763-0204 FAX 5762-8569

久が原営業所

TEL 5747-3870 FAX 5747-3871